

文教関係
(市立大学)

事業名	事業費	説明	明
広島市立大学の運営	20億6,088万2千円	市立大学法人化準備	2,709万3千円
	財源内訳	22年度からの広島市立大学の法人化に向け、財務会計システムの構築や中期目標策定等の各種準備業務を行う。	
	県補助金 215万7千円		
	使用料 13億321万8千円	社会連携の推進	1,049万円
	手数料 3,465万1千円	市立大学の教育・研究成果、人材等を活用して、産学連携及び地域連携の効果的な推進を図る。	
	財産貸付収入 5,864万7千円		
	受託事業収入 7,360万円	国際交流事業	75万4千円
	雑入 4,270万4千円	ハノーバー専科大学教員等の受入れ、夏期集中講座「HIROSHIMA and PEACE」の開催その他	
	一般財源 5億4,590万5千円	平和インターンシップの実施	30万5千円
		被爆の実相と核兵器廃絶に向けた広島を語り継ぎ、また、平和活動を実践できる人材を育成するための課外活動及び授業を行う。	
	公開講座の開催	465万5千円	
	国際学部 1講座	11万1千円	
	情報科学部 4講座	36万7千円	
	芸術学部 12講座	417万7千円	

文教関係
(市立大学)

事業名	事業費	説明	明
広島市立大学の運営	20億6,088万2千円	市立大学法人化準備	2,709万3千円
	財源内訳	22年度からの広島市立大学の法人化に向け、財務会計システムの構築や中期目標策定等の各種準備業務を行う。	
	県補助金 215万7千円		
	使用料 13億321万8千円	社会連携の推進	1,049万円
	手数料 3,465万1千円	市立大学の教育・研究成果、人材等を活用して、産学連携及び地域連携の効果的な推進を図る。	
	財産貸付収入 5,864万7千円		
	受託事業収入 7,360万円	国際交流事業	75万4千円
	雑入 4,270万4千円	ハノーバー専科大学教員等の受入れ、夏期集中講座「HIROSHIMA and PEACE」の開催その他	
	一般財源 5億4,590万5千円		
		平和インターンシップの実施	30万5千円
		被爆の実相と核兵器廃絶に向けた広島を語り継ぎ、また、平和活動を実践できる人材を育成するための課外活動及び授業を行う。	
		公開講座の開催	465万5千円
		国際学部 1講座	11万1千円
		情報科学部 4講座	36万7千円
		芸術学部 12講座	417万7千円

事業名	事業費	説明
		<p>⑨ 教育職員免許状更新講習の実施 210万3千円</p> <p>21年度から教員免許更新制が導入されるため、各学部の特徴を生かした最新の知識技能についての講習を行う。</p>
		<p>学生の就職支援 623万9千円</p> <p>企業に対するPR活動 117万2千円</p> <p>就職ガイダンスの実施、就職資料室の運営その他 506万7千円</p>
		<p>教員研究費 2億1,432万2千円</p>
		<p>ティーチングアシスタントの活用 678万1千円</p> <p>情報科学部 391万円</p> <p>芸術学部 287万1千円</p>
		<p>授業用物品購入その他 3億5,272万1千円</p>
		<p>大学施設等管理運営 13億3,506万4千円</p> <p>冷暖房装置の更新 599万7千円</p> <p>温室効果ガスの削減を図るため研究室等のガスヒートポンプエアコンを省エネルギータイプに更新する。</p>
		<p>⑨ 市立大学管理用地除草委託事業 167万4千円 (緊急雇用創出事業交付金事業)</p> <p>市立大学管理用地の除草を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>校舎等管理 3億3,105万4千円</p> <p>語学センター運営 4,808万円</p> <p>情報処理センター運営 7億7,773万2千円</p> <p>芸術資料館運営 548万3千円</p> <p>図書館運営 6,280万2千円</p> <p>教員住宅借上げ 1億224万2千円</p> <p>⑨ 論文データ収集整理事業 48万3千円 (緊急雇用創出事業交付金事業)</p> <p>市立大学教員及び学生から収集した論文データ(研究成果)を広島県内の大学が共同で運営するリポジトリ(データベース)に登録し、インターネット上で一般公開する。</p> <p>広島平和研究所の運営 9,987万2千円</p> <p>研究活動 3,963万3千円</p> <p>「広島反核平和運動の総合的分析: 1945年-60年」などのプロジェクト研究 2,633万8千円</p> <p>国際シンポジウム等の開催 517万8千円</p> <p>連続市民講座の開催その他 811万7千円</p> <p>施設管理運営その他 6,023万9千円</p>
広島市立大学整備	<p>50億2,767万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 貸付金元利収入 50億2,767万3千円 〕</p>	<p>土地開発公社への用地先行取得資金貸付け 50億2,767万3千円</p>

(教育委員会)

事業名	事業費	説明
小学校整備	59億109万4千円 (一部再掲) 財源内訳 〔 国庫負担金 9,625万円 〕 国庫補助金 1億8,116万4千円 市債 6億2,560万円 貸付金元利収入 42億784万5千円 一般財源 7億9,023万5千円	戸山小学校改造 9,439万9千円 校舎改造工事等 深川小学校校舎増築 3億2,558万4千円 伴南小学校校舎増築実施設計 590万円 校舎耐震化対策 4億4,460万円 補強工事立案・評価 19校 1億5,560万円 耐震補強工事实施設計 15校 7,270万円 耐震補強工事 5校 2億1,630万円 神崎、青崎、比治山、己斐、原 ⑨ 空調設備整備 1億5,330万円 実施設計 18校 3,150万円 設置工事 4校 1億2,180万円 吉島、向洋新町、石内、五日市観音西 外壁改修 1校 2,410万円 亀山南 法面改修 1校 1,360万円 伴東 福祉環境整備 1校 860万円 便所改修

事業名	事業費	説明
		<p>地球環境に配慮した学校施設整備の推進 4,638万2千円</p> <p>雨水タンクの設置 3校 198万円</p> <p>壁面緑化 4校 240万2千円</p> <p>太陽光発電システムの導入(再掲) 4,200万円 (再掲)</p> <p>設備設計 1校</p> <p>瀬野第二</p> <p>設置工事 2校</p> <p>山本第二、深川</p> <p>校舎等先行建築資金貸付け 42億784万5千円</p> <p>東野、山本第二、新瀬野第二</p> <p>一般整備その他 6億1,878万4千円</p>
<p>中学校整備</p>	<p>34億3,481万5千円 (一部再掲)</p> <p>財源内訳</p> <p>国庫負担金 247万2千円</p> <p>国庫補助金 8,171万8千円</p> <p>市債 9億8,920万円</p> <p>貸付金元利収入 21億132万8千円</p> <p>一般財源 2億6,009万7千円</p>	<p>戸山中学校改造 6,980万1千円</p> <p>校舎改造工事等</p> <p>校舎耐震化対策 5,410万円</p> <p>補強工事立案・評価 2校 1,160万円</p> <p>耐震補強工事実施設計 8校 4,250万円</p> <p>国泰寺中学校屋内運動場改築実施設計 1,430万円</p>

事業名	事業費	説明		
		<p>⑨ 空調設備整備 9,280万円</p> <p>実施設計 9校 1,260万円</p> <p>設置工事 3校 8,020万円</p> <p>城山北、東原、城山</p> <p>外壁改修 1校 2,120万円</p> <p>三和</p> <p>福祉環境整備 2校 2,445万円</p> <p>便所改修等</p> <p>段原中学校移転改築 8億2,046万1千円</p> <p>用地取得 4億1,989万3千円</p> <p>県警察学校移転補償等 1億4,651万2千円</p> <p>改築工事 2億5,405万6千円</p> <p>事業費 29億2,760万円</p> <table border="1" data-bbox="762 1352 1326 1417"> <tr> <td>21年度</td> <td>2億5,405万6千円</td> </tr> </table> <p>22年度 26億7,354万4千円</p> <p>地球環境に配慮した学校施設整備の 推進（再掲） 2,920万円 （再掲）</p> <p>太陽光発電システムの導入</p> <p>設置工事 1校</p> <p>段原</p> <p>校舎等先行建築資金貸付け 21億132万8千円</p> <p>大塚</p>	21年度	2億5,405万6千円
21年度	2億5,405万6千円			

事業名	事業費	説明
		<p>一般整備その他 2億3,637万5千円</p>
<p>高等学校整備</p>	<p>7,179万円</p> <p>財源内訳</p> <p>市債 2,160万円</p> <p>一般財源 5,019万円</p>	<p>屋内運動場耐震化対策 2,160万円</p> <p>耐震補強工事 1校</p> <p>舟入</p> <p>一般整備その他 5,019万円</p>
<p>特別支援学校整備</p>	<p>1億5,435万円</p> <p>財源内訳</p> <p>一般財源 1億5,435万円</p>	<p>広島特別支援学校建替 1億3,743万7千円</p> <p>整備場所 南区出島二丁目</p> <p>敷地面積 約2.5ha</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>20年度 基本計画、基本・実施設計等</p> <p>21年度 基本・実施設計、造成設計</p> <p>22～23年度 用地再取得、造成工事、建設工事</p> <p>24年度 開校</p> <p>一般整備その他 1,691万3千円</p>

事業名	事業費	説明
幼稚園整備	3,353万4千円 財源内訳 [一般財源 3,353万4千円]	一般整備

事業名	事業費	説明
新しい教育の推進	<p>18億3,621万3千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔国庫委託金 3,331万1千円〕</p> <p>〔県補助金 120万9千円〕</p> <p>〔一般財源 18億169万3千円〕</p>	<p>少人数教育推進のための段階的プラン (第I期)の推進 6億8,626万9千円</p> <p>少人数教育の推進により、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を実施し、基本的な生活習慣の確立と基礎・基本の学力の確実な定着を図り、個性や能力を伸長する教育の充実を目指す。</p> <p>中学校少人数指導 1億4,252万4千円</p> <p>中学校に非常勤講師を配置することにより、基礎学力の確実な定着及び個に応じたきめ細かな指導の充実を図る。</p> <p>「ひろしま型カリキュラム」の導入1億5,359万7千円</p> <p>小学校5年生からの「言語・数理運用科」や「英語科」の導入等に向け、研究開発校等での実践研究や教材等の開発及び学習指導計画の見直し、教員研修などを行う。</p> <p>基礎学力向上推進事業 397万4千円</p> <p>学力向上重点校において、個々の児童生徒の基礎・基本の定着状況を把握・分析し、基礎学力の向上を図る。</p> <p>全国学力・学習状況調査を活用した学校改善推進事業 200万円</p> <p>文部科学省から委託を受け、「全国学力・学習状況調査」の結果から得られた課題を踏まえ、その改善に向けた具体的な取組に関する実践的な研究を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>就学前教育・保育推進事業 155万2千円</p> <p>「就学前教育・保育プログラム」の普及を図るとともに、幼稚園を地域に開放する「幼児のひろば」を実施する。</p> <p>学校図書館活性化推進事業 50万4千円</p> <p>豊かな経験を有する専門家を学校に派遣し、図書ボランティアの実践力の向上を図り、児童生徒の読書活動を一層推進する。</p> <p>学校評価の推進 358万9千円</p> <p>文部科学省から委託を受け、評価活動の充実・改善に向けた支援のあり方についての実践研究及び第三者評価を実施する。</p> <p>⑧ 学校マネジメント支援に関する調査研究 66万1千円</p> <p>文部科学省から委託を受け、組織的・機動的な学級運営を行うための調査研究を行う。</p> <p>学校協力者会議の充実 260万3千円</p> <p>学校教育活動について提言を行うとともに、学校関係者評価を実施し、特色ある学校づくりや開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>公立小・中学校の適正配置検討 188万1千円</p> <p>児童生徒数の減少による学校の小規模化に伴う諸課題に対処し、教育環境の一層の向上を図るため、学校の適正配置に関する計画を策定する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>特別支援教育体制充実事業 203万9千円</p> <p>小・中学校等の通常の学級に在籍する学習障害児、注意欠陥多動性障害児等に対して適切な指導を行うため、専門家チームによる巡回相談指導等を実施する。</p> <p>特別支援教育アシスタント事業 1億7,673万円</p> <p>小・中学校の通常の学級に在籍する肢体不自由児、学習障害児、注意欠陥多動性障害児等に対し、特別支援教育アシスタントを配置し、学校生活における補助及び安全確保等の支援を行う。</p> <p>特別支援学校自立活動支援事業 843万1千円</p> <p>特別支援学校に看護師を配置し、医療的ケアの必要な児童生徒に対して、主治医や学校医と連携を図りながら医療的ケアを含む自立活動の支援を行う。</p> <p>特別支援学校児童生徒の地域活動の推進 207万円</p> <p>障害児と地域のボランティア等の活動グループが、公民館等を拠点として地域との交流を行う事業等に対して補助を行う。</p> <p style="text-align: center;">補助率 対象経費の1/2</p> <p style="text-align: center;">限度額 9万円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>感動体験推進事業 923万2千円</p> <p>職場体験や自然体験等の特色ある体験活動を通じて、園児・児童・生徒に学ぶ楽しさや成就感を体得させ、社会性などの育成を図る。</p> <p>ふるさと生活体験推進事業 1,389万6千円</p> <p>文部科学省から委託を受け、小学生を対象に農山村での長期宿泊体験活動を実施し、自律性や協調性等の育成を図る。</p> <p>実施校 4校</p> <p>中学校演劇鑑賞推進事業 280万9千円</p> <p>中学校1年生に文化芸術を直接鑑賞する機会を提供し、豊かな心と感性を持った人間を育成する。</p> <p>中学校文化部活動活性化支援事業 356万5千円</p> <p>文化・芸術に造詣が深く指導力に優れた地域の人材を招へいし、生徒の多様なニーズに応じた文化部活動の活性化を図る。</p> <p>体力づくりジャンプアップ事業 192万円</p> <p>「1校1体力づくり事業」を推進するとともに、体力向上の動機づけとして、体力アップハンドブックの配布、体力アップ認定証及び体力優秀賞の交付を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>中学校運動部活動活性化支援事業 362万9千円</p> <p>生徒の多様なスポーツニーズに応じた活動を保障するとともに、地域と連携して運動部活動の活性化を図るため、地域のスポーツ経験者を招へいする。</p> <p>Ｄ○スポーツ体育指導者招へい事業 56万4千円</p> <p>運動への興味・関心を高めるため、小学校5・6年生及び特別支援学校の体育の授業や特別活動において、プロ選手や地域の競技経験者を招へいする。</p> <p>幼児期における体力向上推進事業 300万円</p> <p>文部科学省から委託を受け、幼児期における体力づくりプログラムを実施し、その効果等について、実践的な研究を行う。</p> <p>⑨ 子どもの体力向上支援事業 214万3千円</p> <p>文部科学省から委託を受け、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から得られた課題を踏まえ、授業前運動プログラムの開発など各学校の取組の改善に資する具体的な取組の検討を行い、普及を図る。</p> <p>規範性をはぐくむ教育の推進事業 26万3千円</p> <p>児童生徒の規範意識の醸成を図るため、教材や活動プログラムの開発を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>情報教育の推進 5億9,156万8千円</p> <p>教育情報化総合支援モデル事業 802万2千円</p> <p>文部科学省から委託を受け、学校へのICT支援員の派遣等により、授業におけるICT活用の促進策等について調査研究を行う。</p> <p>実施校 18校</p> <p>小・中学校校内LAN整備 5,725万3千円</p> <p>小・中・高等学校等教育用情報通信ネットワーク整備 1億8,662万5千円</p> <p>小・中学校院内学級教育用情報通信ネットワーク整備 71万3千円</p> <p>教育用コンピュータ整備 3億2,527万5千円</p> <p>コンピュータ研修 442万2千円</p> <p>教育情報拠点整備 925万8千円</p> <p>⑨ 広島市ハイスクールビジョン推進事業 41万1千円</p> <p>校長会代表及び各校代表者からなる委員会を設置し、市立高等学校（全日制）の使命と今後のあり方について、検討を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>高校生の国内・国外留学推進事業 842万4千円</p> <p>国際的視野をもった高校生を育成するため、海外交換留学を行うとともに、留学や国際交流についての講演会を開催する。 また、自然科学・芸術など、様々な分野で新たな知識や技能を修得するための国内留学の情報収集及び提供を行う。</p>
		<p>高・大連携の推進 63万2千円</p> <p>市立大学と連携し、市立高等学校の取組に関する指導・助言を受けることにより、生徒の学習意欲を高め、学力の向上を図るとともに、教員の専門性の向上を図る。</p>
		<p>プロフェッショナル人材活用事業 92万5千円</p> <p>高校生の学習意欲や職業意識を高めるため、第一線で活躍している企業人や大学教授などによる講義やインターンシップを実施する。</p>
		<p>メンター制度の推進 480万8千円</p> <p>人生経験の豊富な大人(メンター)が、子どもと1対1の関係で継続的・定期的に交流することで、豊かな人間性や子どもの精神的・人間的な成長を促すとともに、生活習慣の確立や学力の向上を図る。</p>

事業名	事業費	説明
多様化する学校教育への対応	4億5,992万1千円 財源内訳 国庫補助金 838万3千円 国庫委託金 2,460万3千円 県補助金 2億5,561万円 財産運用収入 319万5千円 一般財源 1億6,813万円	理科支援員等配置事業 2,460万3千円 文部科学省から委託を受け、小学校5・6年生の学級に理科支援員等を配置し、小学校理科教育の活性化及び一層の充実を図る。 英語指導の充実 1億2,965万4千円 英語を母国語とする人材を、中・高等学校における英語授業の補助にあて、コミュニケーション能力の育成や国際理解の基礎を培う。 英語指導助手 24人 帰国・外国人児童生徒教育支援事業 1,647万円 帰国・外国人児童生徒の在籍する小・中学校への日本語指導者等の派遣を行う。 ⑨ 学校運営アシスタント派遣事業 2億5,561万円 (緊急雇用創出事業交付金事業) 学校運営に係る事務作業等の補助を行う臨時職員を各小・中学校へ配置する。 ⑨ 学習指導要領改訂に伴う教材等の整備2,930万1千円 20年3月に告示された学習指導要領に対応するため、新たに必要となる教材等を整備する。

事業名	事業費	説明	明
		<p>① 伝統文化に関する教育の推進事業</p> <p>能、狂言などの伝統芸能や鼓、箏等を使った伝統音楽の専門家を招へいし、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養う。</p> <p>② 温暖化対策チャレンジ事業</p> <p>市立工業高校において、生徒による温暖化対策の基礎研究等に取り組む。</p> <p>③ 学校のアレルギー疾患に対する取組</p> <p>学校生活管理指導表を活用し、学校における児童生徒の健康管理及び指導を行う。</p> <p>④ 尿検査・心臓検診精度管理委員会の設置</p> <p>幼児・児童生徒の定期健康診断の結果に基づく対策や、事後指導のあり方等について検討するため、医師会代表者や専門医からなる委員会を設置する。</p>	<p>143万円</p> <p>156万6千円</p> <p>108万7千円</p> <p>20万円</p>
平和教育の推進	<p>1,639万6千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔一般財源 1,639万6千円〕</p>	<p>こどもたちの平和学習推進事業</p> <p>被爆体験を聴く会及び平和を考える集い等を開催するとともに、学校における証言を記録し、地域の被爆体験・戦争体験の継承を図る。</p> <p>小・中・高校生によるヒロシマの継承と発信</p> <p>平和についての意見発表や交流会等を通じて、世界恒久平和の実現に貢献する意欲や態度を育成する。</p>	<p>262万円</p> <p>150万7千円</p>

事業名	事業費	説明
		<p>こどもピースサミット2009 60万円</p> <p>中・高校生「平和」プレゼンテーションコンテスト 74万4千円</p> <p>「平和への誓い」アクションプログラム 16万3千円</p> <p>青少年国際平和未来会議ヒロシマの開催 819万3千円</p> <p>本市と姉妹・友好都市等の青少年が互いに世界平和について考え、意見を交換しあう場を設け、世界平和に貢献するとともに友情と相互理解を深める。</p> <p>広島・長崎市児童生徒平和のつどい 76万2千円</p> <p>被爆都市である両市の児童生徒が、平和学習等を通じて平和意識の高揚と被爆体験の継承を図る。</p> <p>平和資料館の運営 331万4千円</p> <p>来館者に対する受付・案内・説明等を行う運営協力員の確保等</p> <p>本川小学校・袋町小学校</p>
<p>子どもの安全対策推進事業</p>	<p>3,597万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 613万5千円 〕</p> <p>〔 一般財源 2,984万円 〕</p>	<p>「子ども安全の日」事業の実施 617万8千円</p> <p>毎月22日を「子ども安全の日」とし、学校や家庭、地域で様々な取組を実施する。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 1,840万5千円</p> <p>地域学校安全指導員による学校巡回指導や学校安全ガードボランティアへの指導・助言を行う。</p> <p>⑨ 緊急通報装置の設置 156万6千円</p> <p>公立幼稚園 27園</p> <p>登下校体制整備 132万5千円</p> <p>防犯ブザー購入費の支給</p> <p>見守り・巡回活動推進 404万5千円</p> <p>巡回用バイク等の運用 361万3千円</p> <p>教職員等による登下校時の巡回実施</p> <p>⑨ 8・3運動の啓発 43万2千円</p> <p>懸垂幕の作製</p> <p>「こども110番の家」事業 35万3千円</p> <p>対象数 市内 12,821か所</p> <p>児童生徒の自己防衛意識の高揚 386万6千円</p> <p>安全意識啓発マップづくりその他</p> <p>子どもを守るまちづくりの推進 23万7千円</p> <p>講演会の開催その他</p>

事業名	事業費	説明
人権教育の推進	196万5千円 財源内訳 〔一般財源 196万5千円〕	学校人権教育推進事業
食育の推進	194万1千円 財源内訳 〔一般財源 194万1千円〕	広島市食育推進計画の推進 181万5千円 広島市食育推進計画に基づき、健全な食生活を実践する市民を増やすための環境づくりを推進する。 (実施内容) ① 広島市食育推進会議の運営 ② 食育に関する市民アンケートの実施 ③ 食育に関する意識啓発 学校における食育の推進 12万6千円 食に関する指導を充実するため教職員の研修会を開催し、指導体制・指導内容の一層の充実を図るとともに、家庭への啓発を行う。
学校給食への取組	1億817万8千円 財源内訳 〔一般財源 1億817万8千円〕	安全でおいしい給食の推進 食物アレルギー対応、衛生管理の強化、給食センターの献立の充実等の課題に対応するため、施設・備品等の整備を行う。

事業名	事業費	説明
私学助成	12億9,363万円 財源内訳 [国庫補助金 3億5,916万9千円 一般財源 9億3,446万1千円]	私立幼稚園就園奨励費補助 11億8,457万円 (制度の見直し内容) 国庫補助単価の引き上げに準じた補助単価の引き上げ 私立幼稚園振興補助 4,949万2千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立幼稚園特別支援教育研究事業補助 45万円 特別支援教育研究事業に要する経費 私立中学校振興補助 171万9千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校振興補助 5,005万2千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校部活動パワーアップ事業補助 630万円 大会出場引率旅費、指導者招へい費、指導教員研修費 外国人学校振興補助 104万7千円 教職員研修費

事業名	事業費	説	明
青少年の育成・成長支援	3億9,263万7千円	電子メディアと子どもたちとの健全な関係づくりの推進	278万4千円
	財源内訳	テレビ、インターネット等の情報を正しく活用できる青少年を育成するため、保護者を中心とする電子メディア・インストラクターを養成するとともに、インストラクターが行う活動への支援等を行う。	
	国庫補助金 3,444万6千円		
	市債 240万円		
	雑入 4,186万7千円	ふれあい活動推進事業	837万1千円
	一般財源 3億1,392万4千円	各中学校区単位に家庭・学校・地域の代表からなる「ふれあい活動推進協議会」を設置し、啓発活動や体験活動等を行う。	
		ひきこもりがちな青少年への支援事業	133万6千円
		ひきこもりがちな青少年が、小規模作業所で就労体験等に参加するための支援を行い、自立を促進する。	
		いじめ・不登校対策等の推進	2億9,732万3千円
		いじめ・不登校等予防的生徒指導の推進	69万2千円
		大学と連携して開発したいじめ・不登校等の「未然防止・早期解決」に係るプログラムの普及を図るため、全小・中学校の教職員を対象とした研修等を実施する。	
		いじめ・不登校等対策ふれあい事業	1億811万6千円
		ふれあいひろば推進員が不登校・不登校傾向児童生徒に対して、校内外で相談活動等を行うとともに、いじめ等に関する緊急的な対応を行う。	

事業名	事業費	説明
		<p>ふれあい教室の運営（4か所） 4,898万8千円</p> <p>スクールサポート推進事業 138万7千円</p> <p>スクールサポート指導員を学校に派遣し、問題行動を起こす児童生徒や学校への支援を実施する。</p> <p>スクールカウンセラー活用事業 1億2,476万3千円</p> <p>スクールカウンセラーを中学校・高等学校に配置し、いじめ・暴力行為・不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図る。</p> <p>実施校 70校</p> <p>スクールソーシャルワーカー活用事業 828万1千円</p> <p>社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、問題を抱える児童生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーを配置する。</p> <p>臨床心理士による心理教育相談 362万円</p> <p>週4回（1回あたり4時間）</p> <p>精神科医による医療相談 147万6千円</p> <p>週1回（1回あたり4時間）</p> <p>暴走族対策の総合的な推進 1,460万1千円</p> <p>まちぐるみ暴走族対策事業の推進 158万4千円</p> <p>行政、家庭、学校、地域などが連携し、各区の実情に応じた暴走族対策に取り組む。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>広島市暴走族加入防止・離脱相談センター運営 879万5千円</p> <p>暴走族からの勧誘や離脱に係る不安や悩みに対する助言活動及び関係機関と連携した加入防止や離脱の支援を行う。</p> <p>居場所づくり支援 134万2千円</p> <p>文化・スポーツ活動等を通じた青少年の立ち直りのための活動を支援するほか、居場所づくり支援セミナー等を開催する。</p> <p>就労就学サポート事業 10万4千円</p> <p>自立支援ボランティアによる学習支援や就労ネットワークづくりを行う。</p> <p>特別街頭補導事業 106万8千円</p> <p>全市的な催しや市内中心部（夜間）において、街頭補導等を行う。</p> <p>暴走族少年等自立のための校内支援 170万8千円</p> <p>暴走族に加入又は加入しようとしている生徒に対して、校内での居場所づくりと自立を図るため、「少年自立サポート員」を学校に派遣し、相談・指導を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>姉妹・友好都市等青少年国際交流事業 268万1千円</p> <p>ASIAD開催都市ユースキャンプ 102万5千円</p> <p>アジア競技大会開催都市間の友好を深めるため、青少年交流を実施する。</p> <p>開催地 釜山市</p> <p>人員 8人</p> <p>大邱広域市青少年の受入れ 165万6千円</p> <p>時期 21年7月</p> <p>人員 25人</p> <p>児童館の整備 4,863万9千円</p> <p>段原児童館 4,169万9千円</p> <p>場所 南区的場町二丁目</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>20年度 実施設計</p> <p>21年度 建設工事・開設</p> <p>口田児童館 420万円</p> <p>場所 安佐北区口田南二丁目</p> <p>(整備スケジュール)</p> <p>21年度 実施設計</p> <p>22年度 建設工事</p> <p>23年度 開設</p>

事業名	事業費	説明
		<p>児童館福祉環境整備 274万円</p> <p>便所改修、階段手すり設置等 江波、井口明神</p> <p>放課後プレイスクール事業 1,690万2千円</p> <p>放課後の小学校施設を利用して、地域の大人の見守りによる児童の安全な遊び場を確保し、遊びを通じた異年齢児間の交流を促進する。</p> <p>実施箇所 8か所→10か所</p>